

塩ビクロスの塗り替えに！

SKクロスフレッシュ®工法

TVOC
1%未満

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

住む人に優しい居住空間

防火性能

耐汚染性

シックハウス対応

環境保全

優れた隠ぺい性

工期短縮

安全設計

SKクロスフレッシュ®

従来、クロスの改装は貼り替えがほとんどでしたが、手間がかかり、多くの時間を要していました。また、廃棄したクロスの焼却による有害ガス発生の危険性があり、環境破壊にもつながりかねませんでした。

このクロスフレッシュ工法は、ビニルクロス中に含まれる可塑性をバリエーションする機能と、室内に放散しているホルムアルデヒドを吸着する機能を兼ね備えています。

「住む人に優しい居住空間」を提供する改装工法であり、一回塗りで美しい仕上がりを提供します。

荷姿

SKクロスフレッシュ 20kg石油缶
(標準塗坪：40～50㎡/缶)

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

適用下地

一般塩ビクロス
(紙壁紙や織物壁へは使用しないでください。)

◎工期短縮

たったの1日で塗り替えが完了でき、工期短縮に役立ちます。

◎耐汚染性

ビニルクロスに含まれる可塑剤の移行を防ぎ、耐汚染性に優れています。

◎シックハウス対応

ホルムアルデヒドを吸着する機能があり、低臭設計です。

◎安全設計

TVOC(総揮発性有機化合物)を1%未満に抑えた、安全で人に優しい塗料です。

◎防火性能

難燃一級表面試験に合格する防火性があります。

◎環境保全

壁紙の廃棄につながらず、環境保全に貢献します。

◎優れた隠ぺい性

クロスの目開きを隠ぺいできる厚塗りが可能です。

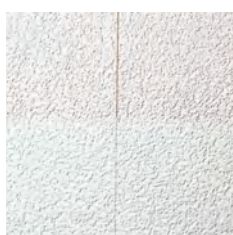
性能試験成績表

JIS A 6909 建築用仕上塗材 内装薄塗材Eによる物性結果

| 試験項目 | 結果 | 規定 |
|------------------------------|-----|-------------------------------------------------|
| 低温安定性 | 合格 | 塊がなく、組成物の分離及び凝集がない。 |
| 初期乾燥によるひび割れ抵抗性 | 合格 | ひび割れがない。 |
| 付着強さ N/m ² (標準状態) | 1.2 | 0.3 以上 |
| 耐洗浄性 | 合格 | 剥がれ及び摩擦による基板の露出がない。 |
| 耐衝撃性 | 合格 | ひび割れ、著しい変形及び剥がれがない。 |
| 耐アルカリ性 A法 | 合格 | ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出がなく、浸されない部分に比べて、くもり及び変色が著しくない。 |
| 耐変退色性 | 合格 | ひび割れ及び剥がれがなく、変色の程度はグレースケール3号以上とする。 |

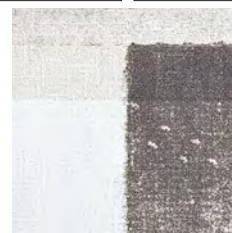
◎目開きも気になりません

SKクロスフレッシュ工法 汎用工法



◎促進汚染性試験：黒色珪砂散布法（社内法）

SKクロスフレッシュ工法 汎用工法



ビニルクロスに含まれる可塑剤の移行を防ぎ、汚れを防止します。

標準施工仕様

(23℃)

| 工程 | 材 料 | 調合 (重量比) | 所要量 (kg / m ²) | 塗回数 | 間隔時間 (hr) | | | 備 考 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------------------------|-----|-----------|-----|-------|---------|
| | | | | | 工程内 | 工程間 | 最終養生 | |
| 下地調整 | ・ほこり、油污れ、落書き、かびなどは中性洗剤などで拭き取ってください。 ・クロスが剥離している場合は、ボンドで貼り付けたり、類似模様のクロスを貼り付けて補修してください。 | | | | | | | — |
| 上塗り | SKクロスフレッシュ 清 水 | 100 3~6 | 0.4~0.5 | 1 | — | — | 24 以上 | S P ロール |

施工上の注意点

- ・低臭ですが、塗装時や塗装直後などではできるだけ換気・通気を行ってください。
- ・かびなどが落ちにくい場合は、SKK カビ除去剤 #5 (塩素系) (18 kgポリ容器、5 kgポリ容器) にて拭き取ってください。SKK カビ除去剤 #5 をご使用時は、換気・通気を行うと共に製品容器に記載の注意事項に従って作業してください。特に、他の洗浄剤と一緒に使用すると、塩素ガスの発生が考えられ危険です。絶対に併用しないでください。
- ・やに・あくが付着している場合は、中性洗剤など (やに・あくが著しい場合は、アルカリ性洗剤など) で拭き取った後、あらかじめSK水性ヤニ止めシーラー (15kg 石油缶) を塗付してください。
- ・濃い色のクロスに塗付する場合、一回塗りでは仕上がらないことがあります。あらかじめウールローラーを用い、同材料で下塗りをしておいてください。
- ・材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるように十分に攪拌してください。
- ・材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所に保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- ・濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けてください。
- ・気温 5℃以下、湿度 85%以上の施工は原則的に避けてください。気温 5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上してください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ・最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- ・塗膜の膨れ、剥がれ、白化の発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- ・塗り重ね時間は環境 (温度、湿度、換気、風通しやすさ) や膜厚によって変わります。
- ・所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により、増減します。
- ・低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ・補修塗りの際、仕上がりの違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がりを確認した上で希釈量等を決定してください。
- ・被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。また、刷毛・ローラー塗装時に塗継ぎ箇所等で艶むらを生じやすい傾向があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。
- ・シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせください。
- ・間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- ・性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

危険情報と安全対策

製品の取扱いは、それぞれの安全データシート (SDS) に従ってください。
ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行ってください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。



本 社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎ 072-621-7733

札幌支店 011-784-4000 東京支店 03-3204-6601 埼玉支店 048-686-2391 名古屋支店 052-561-7712 大阪支店 072-621-7721 広島支店 082-943-5043 福岡支店 092-629-3427
仙台支店 022-259-2431 千葉支店 043-304-0411 横浜支店 045-820-2400 京都支店 075-646-3967 神戸支店 078-671-0451 高松支店 087-865-5411

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

